



ROTARY
MAKING A
DIFFERENCE

三条北ロータリークラブ週報

2017-2018年度

国際ロータリー会長：イアンH. S. ライズリー「ロータリー：変化をもたらす」

第2560地区ガバナー：新保 清久「クラブと地区の変革をめざそう」

— Making A Difference in Club and Our District —

三条北ロータリークラブテーマ

「ロータリーの魅力を再確認し、ともに変化をもたらそう」

会長：渋谷 義徳

幹事：石黒 隆夫

SAA：松山 浩仁

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル Tel.34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

AD:north@sanjo-nrc.org

HP: <http://www.sanjo-nrc.org>



例会日 2018. 1. 16

累計No.1485

当年No.26

本日の行事：臨時総会・卓話

「ロータリーに学び、ロータリーを楽しむ、
ロータリーも人生も出会いから

田中角栄先生から受けた励まし」

◆本日の出席：65名中36名

◆先々週の出席率：65名中47名 72.31%
(前年同期 81.82%)

◆12月の出席状況：会員数65名
例回数4回・平均出席率 74.62%
前年同月 80.81%

◆先週のメイクアップ (敬称略)
1月11日燕RC 本間建雄美

* 本日の配布書類等

- ・週報No.1484
- ・1/30 新年会案内 (出欠確認)
- ・次年度委員会組織表

会長挨拶：渋谷義徳会長



皆さんこんにちは。今週も道足の悪い中、例会に出席いただきありがとうございます。本日の例会行事は中條パストガバナーの卓話です。ロータリーのことなら中條さんに聞けと言われていたほどです。

今日のお話を楽しくきかせてもらいます。中條パストガバナーよろしく申し上げます。

さて、先週に降った大雪には困り果てました。信越線の立ち往生、幹線道路の渋滞などいろいろありましたが、皆さんの生活に支障がでませんでしたか。私は毎朝社員が出勤前に会社の玄関、通用口、駐車場の除雪をするのですが、連日の除雪作業でうんざりしました。そのお陰で未だ少し筋肉痛が残っています。

小正月の行事として14日夜に行われた、三条八幡宮・金山神社献灯祭の祭典に出かけてきました。八幡宮藤崎宮司の話によりますと、献灯祭行事は江戸時代から続く伝統の小正月行事で、三条の金物を売りに出る商人の商売繁盛、旅路の安全をご

神灯に祈願したことが始まりとされ、奉納されるロウソクは大きなもので約1メートルとなる。今年の献灯祭に奉納されたロウソクは、八幡宮拝殿には八貫目(約30キログラム)2本、五貫目(約20キログラム)33本、三貫目(約12キログラム)1本の計36本とっておられました。午後7時から神事が執り行われ、祝詞奏上、玉串奉てんなどに続いて奉納者がロウソクに点灯。私も自社の奉納したロウソクに点灯し、新しい年に希望を抱き、「商売繁盛」「無病息災」「社員の安全」を祈願しました。

スポーツの世界に目を転じると、大相撲初場所が開催されています。何かと不祥事続きの日本相撲協会でしたが、ファンの支持を得て満員御礼のスタートが切れて、理事者側も安堵していることでしょう。休場明けの横綱稀勢の里関の成績や白鵬関に関心が集まっているようです。来月にはピョンチャン五輪、パラリンピックが開催されます。若い選手たちの活躍が話題になっています。若いといえば、将棋界では14歳の藤井聡太四段が佐藤天彦名人を破り、次の対戦が羽生善治二冠と決まっていますので、結果がどうなるのか関心を持っています。私が最も興味をもっている若手は、

14歳の卓球選手で張本知和少年です。世界選手権大会ではリオデジャネイロ五輪銅メダリストで、日本選手権9度優勝の水谷隼選手を破って優勝しているのです。ことしの日本選手権では、両者が順当に勝ち進めば来週21日に決勝で対戦することになります。若手で成長著しい張本少年が勝つのか、昨年日本選手権優勝者の水谷隼選手が10度目の優勝を達成するのか興味津々で、TV観戦をするつもりです。今年も明るく、希望を抱けるスポーツの話題を期待してあいさつを終わります。ありがとうございました。

幹事報告：石黒隆夫幹事



- ・川瀬ガバナーエレクトより
地区リーダー研修セミナー、第2回地区運営会議のご案内
日時 2018年2月10日(土)13:30～ 会場 ホテルオークラ新潟
- ・川瀬ガバナーエレクトより 川瀬年度スタッフ会議のお知らせ
日時 2018年2月7日(水)14:00～16:00 会場 三条信用金庫本店
- ・地区R財団委員長より ロータリー財団セミナー補助金管理セミナーのご案内
日時 2018年2月17日(土)12:00～16:30
会場 ANAクラウンプラザホテル新潟
- ・新保ガバナー、地区社会奉仕委員長より セミナー開催のご案内
日時 2018年2月24日(土)14:00～17:00 会場 ホテルオークラ新潟
- ・三条ローターアクトクラブより 2月第一例会(新年会)のご案内
日時 平成30年2月2日(金)19:30～ 会場 越前屋ホテル

*****ロータリー財団ボックス16日現在累計244,000円*****

- 笹原 壯玄君 本成寺境内は倒木で大変でしたが、建造物に被害がなく助かりました。節分が来ますが皆様のご協力をお願いします。
- 石川 勝行君 ロータリー財団に協力して。中條パストガバナーご指導宜しくお願い申し上げます。
- 落合 益夫君 ロータリー財団に協力
- 石川 一昭君 今年初めての例会です。本年もよろしく財団をお願い致します。残り5ヶ月皆様のご奉仕お待ちしております。



*****米山奨学ボックス16日現在累計406,000円*****

- 森 宏君 先週は大雪で新潟には帰らず、ずっと三条にいました。
- 星野 義男君 中條パストガバナーの卓話に感謝して!!
- 田口実仁佳君 協力させていただきます。
- 笹原 壯玄君 大雪ですが節分行事が来ます。今年は土曜日で賑わうと思います。ご協力をお願い致します。
- 中條 耕二君 高橋研一プログラム委員長よりテーマのない卓話を頼まれました。過去を振り返るチャンスを頂きました。
- 坂内 康男君 あけましておめでとうございます。本年も米山に協力お願いします。



*****ニコニコボックス16日現在累計534,000円*****

- 笹原 壯玄君 本成寺も倒木で一時、山に不通になりました。大木が3・4本程折れていましたが大事にならなくて助かりました。
- 渋谷 義徳君 中條パストガバナー、うんちくのある卓話を楽しく聞かせて貰います。
- 石黒 隆夫君 中條パストガバナー卓話ありがとうございます。宜しくお願い致します。大雪の時は京都にいました。雪かき全然していません。すみません、皆様お疲れ様でした。
- 松山 浩仁君 中條パストガバナー、本日は卓話よろしくお願い致します。久しぶりの中條節、楽しみにしています。

今井 克義君 北RC生みの親である中條先輩の卓話楽しみです。
 米山 忠俊君 本日の卓話、ありがとうございます。楽しみにしていました。
 早川 瀧雄君 中條パストガバナーの卓話楽しみにしておりました。大雪も和らいで安心しましたが、まだ分かりません。春が待ち遠しいです。
 坂内 康男君 あけましておめでとうございます。今年もよろしく。中條さん卓話、大変ご苦労様です。
 岡田 健君 久しぶりの晴天なので歩いてきました。
 森 宏君 昨日は滑って転んで頭を打った人が20人以上来て3人入院されました。皆様も気を付けて下さい。
 中原 尚彦君 中條耕二さん、本日の卓話楽しみに聞かせて頂きます。宜しくお願いします。
 石川 友意君 BOXに協力!!
 羽賀 一真君 ごめんなさいBOXです。佐藤義英さんへ。
 ご指摘頂いたとおり何年も前から弊社からの年賀状が誤って小池運送「小池義英様」となっていました。正しくは小池運送「佐藤義英様」でした。大変失礼致しました。お詫びして訂正し、早速今年の分から10円切手を追加して貼り出し直しました。せめてどちらかの年賀状が当たるよう願っています。



本日の行事：

臨時総会 進行：石黒隆夫幹事

本日の出席数は36名で本クラブの定足数に達しておりますので本総会は成立いたします。
 議長 渋谷義徳会長

議案 細則（役員構成）変更の件 承認

変更案： 理事会は6名（役職数7）の役員に10名（役職数11）の理事を加えた16名で構成する【*12月年次総会時は幹事が会計を兼任する事で承認】

会計として武田恒夫会員を選任

承認頂きましたので、12月に選任されました役員理事に会計として武田会員を含め次年度は役員6名・理事10名が理事会メンバーとなります。

*お手元に高橋年度委員会組織表を配布しました。所属委員会の確認を宜しくお願いします。
 ご質問等は次年度会長・幹事までお願いします。



卓話 パストガバナー 中條耕二会員

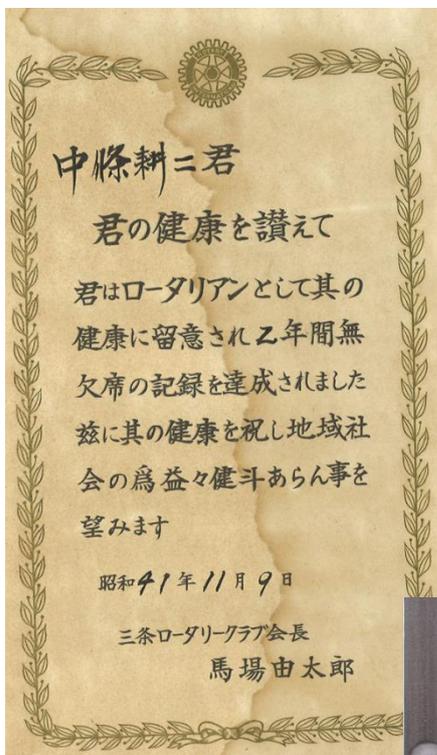
「ロータリーに学び、ロータリーを楽しむ、ロータリーも人生も出会いから田中角栄先生から受けた励まし」

ロータリーのメリットは出会い

28歳で入会、今82才を迎えてロータリーのメリットはと聞かれば、54年間での、多くの出会いがあった。一年間でメイクアップは50回はあり、ホームクラブ48回と合わせると約100回になる。おおよそ 例会だけで、計5,400回出席した。役職は、クラブの各委員長、クラブ幹事、クラブ会長、地区委員長、アシスタント・ガバナー、ガバナー、地区財団委員長、規定審議会代表委員、地区諮問委員会諮問委員 米山奨学会、評議会委員など歴任した。

自慢しようとは、さらさら思わないが、我ながら、ビジネスは県下一をめぐし、ロータリーの奉仕に没頭し、正に超我の奉仕であった。出会いで得たものは、親睦と友情であり、全国にいる友人が宝物である。

一年に一回、北海道から九州まで、友人が幹事になっての旅が、楽しみである。RI 理事もいる。優に家が一軒建つ位に金がかかったが、お陰様で奉仕が身についた。要は、人の為につくすことである。



私のロータリーの原点は母の一言「ロータリーに入会せよ」

入会は母の一言、お前の将来の為に、大勢の人にもまれなさい。たまたま、三条ロータリー・クラブが発足して7年が経過していた。昭和39年無名だった若造は、入会を許された。ロータリーの先輩に可愛がられた。先輩は、人生経験を、教えてくれた。ただ一つ、ロータリーは、欠席するな。この一言である。以来、愚直に出席した。愚直とはバカ正直という意味である。人が何を言っても、愚直な生き方は今も、なおらない。生まれながらの愚直だけが取り柄である。しかし、人にだまされて損もした。今から46年前、昭和47年、三条ロータリークラブの面々、野水文治会長、中條耕二幹事時代の写真です。40名の会員、明治生まれの先輩たちに囲まれて、出会いがあり、指導あり、楽しい36才の時。



私のロータリーの価値観と考え方、会費が入っていれば良い

本音論だから、許して欲しい。あらかじめ言うておく。たとえば例会には出ず、同好会のゴルフは、100%で。どうか、首にしなくてくれ。北クラブ誕生以前の私なら（50才位）、即座に退会宣告であった。今や、82才になろう私は、退会はさせない。会費が入っているなら、正会員として認める。一生懸命に自分の職業に専念して下さい。気が向いたら、出席して下さい。という心境である。理由は、簡単、年老いてしまった。柔軟性があり、議論するほどでない。問題は会費が入金されているかである。クラブにとっては、貴重な財源である。今や、ロータリーの柔軟性や時流を尊ぶ時代と議論されている。他のクラブでは、まだ、規定やクラブ細則は、どうので即座に退会の一件である。今の、私の考えは、要は、他人に迷惑かけず、自分の職業に専念していただきたい。会費が入っていればよい。そして、仕事にゆとりができたなら、また出席して欲しい

私のロータリー・ライフで不思議なこと 三条北クラブの寛大さ

不思議なことにロータリークラブに入会して、規定や細則では3週連続で休んだら、理事会からの決議に諮ると、会員資格がなくなる場合がある。クラブへの献身的な出席が求められる。我が三条北クラブでは、会長から、会員資格を問われたことはない、理事会での議題にはならない。実に寛大なクラブである。調和を乱す人はいないからか。公式訪問では、例会出席数について、(僭越ながら)ガバナーからいつ指摘されるか、ガバナー経験者として、いつもひやひやしている。いつも、このことはパスされている。他のクラブではありえない現象である。結論からして、今の私は三条北クラブの寛大さが良いと思っている

ロータリアンはみんな一国一城のあるじである

楽しんで下さい。入会の目的や価値感が違ってよい。基本は、親睦と学習、奉仕である。愚直な私は、単純な目標、出席記録を伸ばすことがロータリー・ライフであり、他人には分からない。個人個人違って良い。人の真似しないでください。ストレスが発散できる例会のあり方であれば・・・

田中角栄先生と私

三条には嵐川会という単独の後援会があった。

昭和45年ごろ、田中先生の信者、角利産業(株)の加藤重利社長が、会長で、先頭になり、不思議と私に副会長を命じた。軍隊で、生死を体験した大正生まれの経営者は違うと思った。

田中角栄先生と巡り合った。一緒に、トキワ荘でウイスキーのボトル一本空けて田中先生と同室で寝た。夏の暑い小菅刑務所から出て、選挙区を、久しぶりに回った時であった。人生、迷う時があった。

田中先生と、嵐川会会長の加藤重利氏から、想定外の話が出た。

トンネルの仕事か 市長の座か

田中先生と、嵐川会会長の加藤重利氏から、想定外の話が出た。

「市長になれ」その頃私は県下一の鐵の加工会社を目指していた。

昭和47年は、今から、45年前は、今太閤の、田中角栄の日本列島改造論で湧いていた、95万部のベストセラーであった。

三条市長と、鐵屋魂は、ロマンを追う36才の若造の、正に人生の決断力を試された。

幸いに、JC、ロータリーと、年は先輩であったが、内山裕一という、仲の良い男との、ロータリーでの出会いが、決め手になった。母は、市長にならずに喜んだ。私も良かったと思っている。

物質的な豊かさから、何よりも心の豊さが世界を幸せにする。

ロータリーは多様な考え方の集団である。柔軟性が求められている。

今や、世界でロータリーの平和が、200か国に及んだ。

会員増強は、奉仕を標榜するエリート集団を目指す同志が集まれば、それでよいと思っている。年齢も問わない。職業も千差万別で結構である。

出席は、特に100%でなくとも良い。出席できる日を選ぶ。時と場合によっては、仕事に励め。職業奉仕が一番。雑誌のロータリーの友は、さっと見る。自分の好きなページだけ。しかし、会費納入は絶対である。

ロータリークラブは、永遠不滅である。役員は一年交代であること、戦争のある国も、ロータリーはある。今や世界中に熱烈な会員がいる。

中国と、北朝鮮だけではない。これからである。ロシアは、ロータリークラブが誕生して、平和になった。新潟県では、ロシアのクラブとの縁が、より深まるかも知れない。北方四島の経済活動で、ロシアと調印されたら、国交回復するであろう。

これから、ロシアと新潟県は融合し、楽しみがいっぱいのロータリークラブである。年を追うごとに、ロータリーの価値観は変わって来る。ロータリーでの友は、永遠である。

わが人生の恩人、早坂茂三秘書の横顔

常に黒山のカメラの前でのポーズは常人ではできない、しかも笑顔で

昭和5年、函館生まれ、早大卒、東京タイムスの田中番記者、田中角栄大蔵大臣44歳の当時、記者をやめて、23年間、田中の秘書をつとめる。私の人生の指導者のひとり。学んだことが多い。



要は、人生は、出会いである。



- ・フィリピンのラモス大統領との面談、工場建設の許可と、人材派遣の協定を結ぶ。今も続く人材派遣業務
- ・新潟県知事、平山征夫氏との出会い、日銀の新潟支店長時代からの付き合い。三条高校の移転改築を支持し、月岡の地に建築の許可を得た。フィリピンにも来てくれた。義理と恩情のある人に出会えた。
- ・フィリピンの工場の披露に、三条の市長、会議所の会頭や主なる経済人が来てくれた
今から20年前の事



- ・ロータリーで出会ったガバナー野澤謹五氏 私の指導者。刑務所の番人から、治安をビジネスにしセコムを立ち上げ、上場した偉人
- ・原 信一ガバナー（原信スーパー社長）小さな瀬戸物屋からスタート、成功者
- ・泉田裕彦氏 知事を3期12年間。後援会の一人として出会った。知事での功績、今度は代議士になった。これからどうなるか。注目している



まとめ

ロータリーも、人生行路も出会いである。ロータリーはいろいろな人がいる。如何にその出会いを生かすか。人生は、自分を磨き続ける旅で

あり、心の持ち方で人生は変えられる。人間は孤独であり、人は群れを成して生きて行く。

今年は良い年になるか、どうか。行動せよ、動ける内は。そして好きなことをやれ。良き体験せよ。いつも肝に命じている。

ご清聴に感謝します。



2018-19年度ロータリーのテーマが発表されました。



2018-19年度

国際ロータリー会長

バリー・ラシン（バハマ）

三条北ロータリークラブ週報